

競 技 注 意 事 項

1. 2017年 日本陸上競技連盟の規則により競技を行う。

○不正スタートの場合は1回で失格とする。

2. 招集について

(1) 招集時間

| | |
|---------|----------------------------|
| トラック競技 | 種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので |
| フィールド競技 | 裏表紙の競技時間表を参照のこと |

(2) 招集所は、旧補助競技場に設ける。

(3) 主競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機する。

(各人で入場しない。)

(4) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

(5) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）。

招集所で持ち物をチェックする。

3. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受ける。

4. 5000m 競歩は招集所においてナンバーカードを受け取り着用し、ゴール後返却すること。

個人のナンバーは背中側へ着用する。男女同時スタートとする。

5. 女子 5000m は男子 5000m 第3組と同時スタートとする。

6. バーの上げ方(天候等により変更あり)

<走高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----------|
| 男子 | 1.70 | 1.90 | 2.10 | 1.75 | 1.80 | 1.85 | 1.90 | 1.95 | 2.00 | 2.03 | (以後 3cm) |
| 女子 | 1.35 | 1.50 | | 1.40 | 1.45 | 1.50 | 1.55 | 1.58 | | | (以後 3cm) |

<棒高跳>

| | (練習) | | | (開始) | | |
|----|------|------|------|------|------|-----------|
| 男子 | 3.60 | 4.00 | 4.50 | 3.70 | 3.90 | (以後 10cm) |
| 女子 | 2.00 | 2.80 | 3.30 | 2.20 | 2.40 | (以後 10cm) |

7. フィールド計測ライン（天候により変更あり）

| | 男子 | 女子 |
|-------|-----------|-------|
| 走幅跳 | 6m40 | 4m80 |
| 三段跳 | 12m90 | 10m00 |
| 砲丸投 | 11m00(少年) | 9m00 |
| 円盤投 | 30m00(少年) | 28m00 |
| ハンマー投 | 35m00(少年) | 25m00 |
| やり投 | 48m00 | 28m00 |

※上記以外は計測ラインを設けない。

8. 投てき競技は補助競技場又は投てき場で実施するのでプログラムを確認のこと。
9. トラック競技はタイムレースとする。但し、100m・200m・400m・100mH・110mH・400mH は選抜レース（決勝）を行う。フィールド競技はトップ8方式で行う。
10. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。
11. 走幅跳・三段跳のピットは、ホームストレート側よりBピット、Aピットとする。
12. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用する。
13. 投てきの練習は、主競技場内で実施するので、競技場周辺での練習は厳禁とする。
14. 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
15. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

その他

- 競技場・観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰る。
- 持ち物の保管は各自で責任を持つ。
- 競技場内に設置してある通路（コーン・バー）での応援は禁止する。